

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年09月07日

計画の名称	倉吉打吹地区における住環境の整備とまちなみの保存・活用の推進												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	倉吉市												
計画の目標	商業の郊外化に伴い、地区の商業の停滞、人口の空洞化、高齢化が進み歴史ある街なみも空き家、空き地が年々と増加し、住環境の問題に対し地区内の街なみに配慮し、倉吉打吹地区特有の文化、かおり、水、緑の要素を取り入れ、先人たちが築き上げた町をよみがえらせ、往時をしのばせる生活感あふれる町として、潤いと安らぎのある住環境の整備を行いながら、これらを活用するまちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	50	A	42	B	0	C	8	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	16	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	修景施設整備の実施による入込客数の増加 目標とする修景施設整備の実施により、伝統的建造物群保存地区の入れ込み客数から算出する。 入れ込み客数 = 伝統的建造物群保存地区入口に設置されたカウントセンサーを基に算出	440000人/年	462000人/年	484000人/年
2	空き店舗の有効活用件数の増加による地域の活性化 空き店舗の有効活用率から算出する。 空き店舗の有効活用率(%) = 店舗利用件数 / R3現在の店舗数	84%	89%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	倉吉市	間接	個人	-	-	倉吉打吹地区街なみ環境 整備事業	住宅等の修景整備	倉吉市						42	-	
												小計						42	
											合計						42		

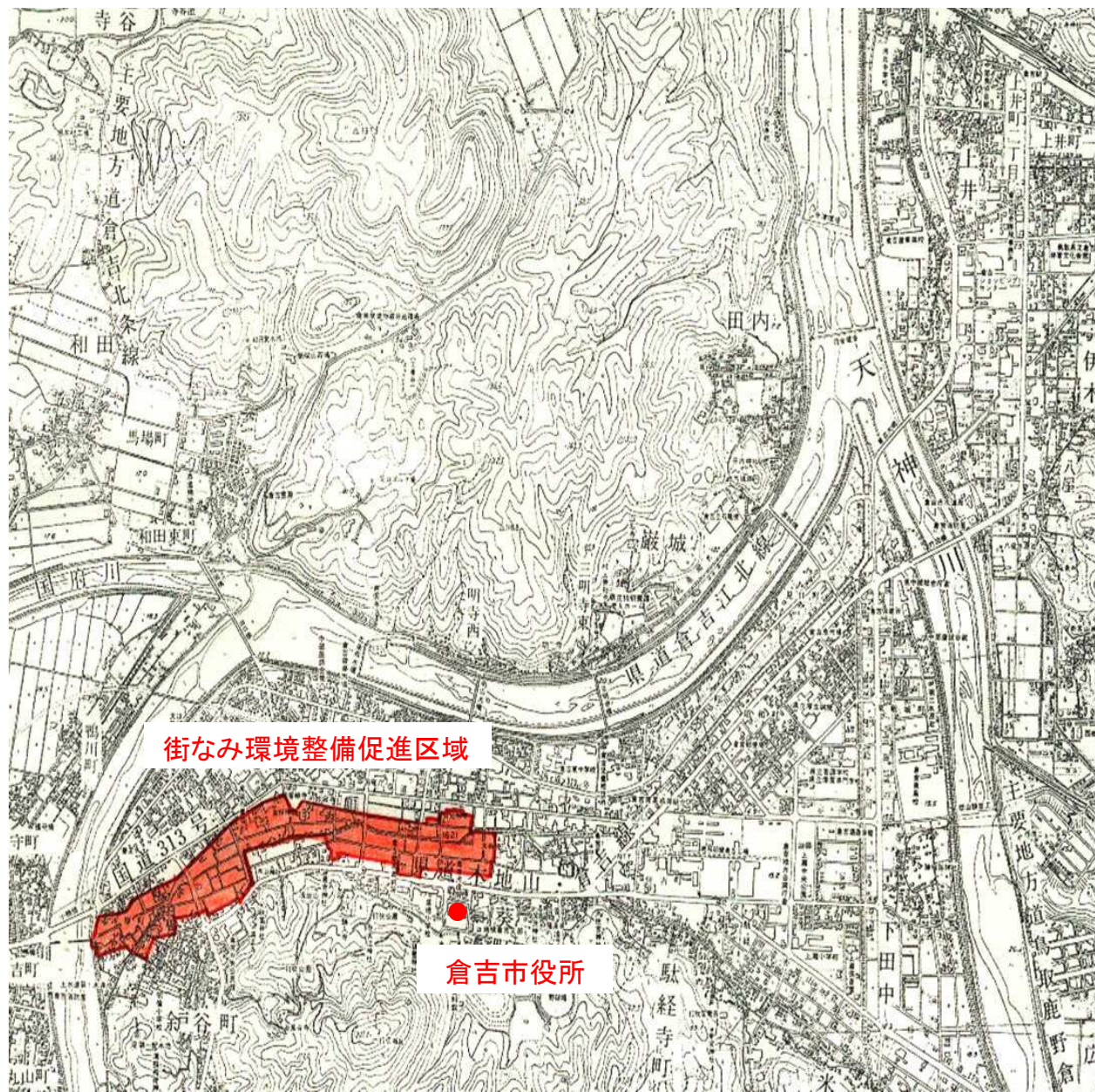
C 効果促進事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	倉吉市	間接	個人	-	-	チャレンジショップ設置 運営事業	家賃補助	倉吉市						2	-		
		街なみ環境整備事業と一体的に実施し、空き店舗の活用を促進し中心市街地の活性化を図る。																		
												小計						8		
											合計						8			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	2				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	2				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	2				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

位置図



案内図



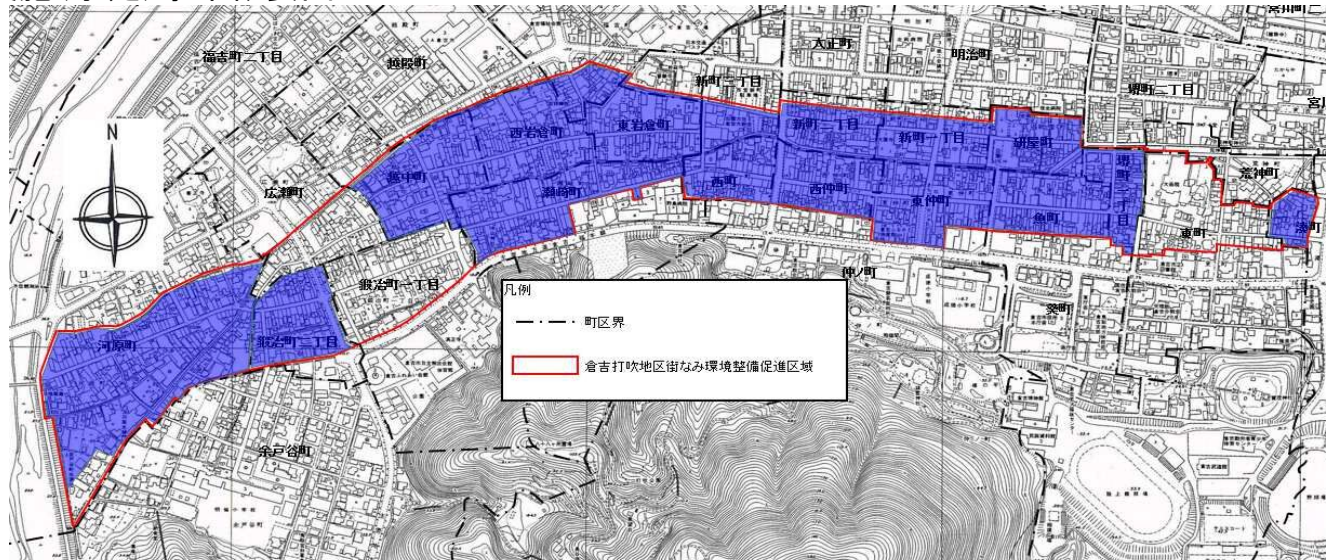
整備地区計画図



凡例

---	町区界
■ (Red Hatched)	街なみ環境整備促進区域
■ (Blue Hatched)	街なみ環境整備区域 (R4.6現在)

実施(予定)事業概要図



凡例

	用地費	工事費
令和3年度まで（青）		
令和4年度（赤）		
令和5年度（緑）		
令和6年度以降（橙）		

- (1) 建物は、旧街道が似合うような和風を基本とする。
- (2) 屋根は、日本瓦とし、形状は道路方向に流れる平入り切妻を基本とする。また、屋根勾配・軒高については極力統一する。
- (3) 外壁は、極力漆喰、板張等の自然素材を使用するものとし、意匠上の工夫に努める。
- (4) 壁面線は道路と並行となるよう務め、両隣等周囲の建物と合わせる。
- (5) 空き地や道路に面する駐車スペース等は、塀、生垣等により隠蔽するなどして、まちなみの連続性の確保と景観向上に努める。
- (6) 看板等は、建物やまちなみに調和する色彩とするとともに、適切な大きさやデザインのものとする。
- (7) 自動販売機・空調室外機・電気計量器等は、囲い(木製)を設けるなど、建物の一部分と感ずるよう隠蔽する。
- (8) 表札・郵便受は極力自然素材(石・木・竹等)を用い、まちなみに調和するよう工夫する。



〔経費の配分〕

工種	数量	単位	金額(千円)		備考
			事業費	国費	
修景施設整備 (年度別内訳)	136	棟	113,013	56,494	～R3
	4	棟	6,268	3,134	R4
	5	棟	6,000	3,000	R5
	10	棟	12,000	6,000	R6～
合 計	155	棟	137,281	68,628	H18～R7